



体指会報

SAITAMA SPORTS TRAINERS ASSOCIATION

Vol.32 2011年1月31日

■発行／埼玉県体育指導委員協議会
■発行責任者／宮嶋武志
■編集／埼玉県体育指導委員協議会広報委員会
〒362-0031 上尾市東町3-1679
TEL・FAX 048-779-7537
E-mail:sai-taishi03@cronos.ocn.ne.jp



関東体指
研究大会
ご挨拶



功労者
表彰式



体育指導委員セミナー

体力テスト研修



ごあいさつ

埼玉県体育指導委員協議会 会長 宮嶋 武志



埼玉県体育指導委員の皆様、元気
に地域でご活躍のことと存じます。

平成二十二年度の関東体育指導委
員研究大会では、各体育指導委員の
皆様に大変お世話になりました。衷心
よりお礼申し上げます。幸い、関
東甲信地区一都八県から千八百二十
人の体育指導委員・生涯スポーツ関
係者の皆様のご参加をいただき、熊
谷市で盛大に開催され、多くの成果
を収めて無事終了することができま
した。

この大会を通して、スポーツの地
域で果たす役割、そのための体育指
導委員のかかわり方について、いろ
いろ学ぶことができました。参列い
ただいた全国体育指導委員連合斎藤
会長をはじめ、今回の研究大会を開
催するにあたり多大なご支援をいた
だきました埼玉県、熊谷市に感謝を
申し上げます。

ご承知のとおり、少子高齢社会が
急速に進展し、子どもの体力低下、
高齢者の健康増進等、地域でいろいろ
の課題が私たち体育指導委員につ
きつけられています。

そうした中、私たち体育指導委員



は自己研鑽し、資質の向上に努め、
地域のコーディネーターとして活動
することが求められております。こ
うした研究大会等を通じ、体育指導
委員の皆さんのお課題に応えられたら
と念願しております。

私たち体育指導委員を取り巻く環
境はなかなか厳しいものがあります。
日々の活動で地域に役立つ存在
として今後の活躍を期待し、私のあ
いさつとします。

体育指導委員の皆様方には、日ご
ろより本県のスポーツ・レクリエー
ションの振興に御理解・御協力を頂
き、心よりお礼申し上げます。

皆様の活動は、地域スポーツ振興
のリーダーとして、地域の方々の健
康の維持増進だけでなく、青少年の
健全育成や地域の連帯感の醸成にも
大きく寄与するなど、まさしく地域
を支える大黒柱であると認識する

とともに皆様の活動に関し深く敬意を
表し、心より厚く感謝申し上げます。

また、本年度は、本県熊谷市にお
いて関東体育指導委員協議会研究大
会が開催されました。関東甲信各都
県の体育指導委員の皆様が一堂に集
い、情報交換等が積極的に行われま
した。二日間にわたる研究大会が各
都県でのスポーツ振興に大きく寄与
するものとなつたのではないかと感
じております。

本県では、「埼玉県スポーツ振興の
まちづくり条例」を制定して、県民
の誰もが生涯にわたってスポーツ・
レクリエーションに親しめる社会づ
くりを目指し、各種取り組みを積極
的に進めています。

ごあいさつ

埼玉県教育局市町村支援部スポーツ振興課 課長 渋澤 重雄



二千名を超える体育指導委員の皆
様の活動は、地域スポーツ振興の原
動力となり、今後とも大きな活躍を
期待しております。

結びに、皆様方の御健勝、御活躍
と貴協議会の益々の発展を祈念申し
上げ、挨拶といたします。

県の具体的な取り組み

一、する・見る・支えるなど
多様な活動を促進します

二、生涯スポーツを振興します

三、子どもの体力向上及び学校体育
を振興します

四、スポーツの競技力の向上を図
ります

五、施設の整備及び充実に努めます



全国体育指導委員研究協議会に参加して



「全国体育指導委員功労者賞」を受賞して

桶川市体育指導委員 竹本 静子

第五十一回全国体育指導委員研修協議会が十一月二十五日・二十六日の二日間の日程で岐阜県岐阜市メモリアルセンター「愛ドーム」にて全国から三千八百人の体育指導委員が集まり盛大に開催されました。その中で私のような未熟な者が「社団法人全国体育指導委員功労者賞」という栄誉ある賞を受賞し恐縮とともに大変嬉しく感謝致しております。

体育指導委員の委託を受けてから二十九年間、自身の健康維持と多くの方々との出会いを楽しみに、あらゆる面でのスポーツの良さを少しでも地域の皆さんに知つていただければとの思いで活動してきました。まさかこのような賞を頂けるとは思つてもおりませんでした。改めて身の引き締まる思いでいっぱいです。

これまで研修会、協議大会などに数多く参加し他県の体育指導委員の活動や専門家の先生方の講演など勉強させて頂きながら、学んだことをどう活かして活動に反映させるか、また私自身の指導員としての質の向

上に役だてられるかを考えながら自分なりに頑張つて参りました。今後も健康に留意し私自身が樂しまないと普及活動に少しでも貢献できまして頂けるようにスポーツの環境づくりと普段活動に少しでも貢献できれば幸いと思つております。



「全国優良団体表彰」を受賞して

狭山市体育指導委員連絡協議会 会長 篠塚 功

平成二十二年十一月二十五～六日、岐阜市メモリアルセンター「愛ドーム」に於いて「第五十一回 全国体育指導委員研究協議会」が開催されました。三八〇〇名を超える参加者のもと、開会式に続き表彰式が挙行され、狭山市体育指導委員連絡協議会が名誉ある「全国優良団体表彰」を授受いたしました。

このたびの表彰は狭山市だけの表彰ではなく具体指協・入間地区体指連協をはじめ、狭山市体育指導委員の諸先輩また狭山市体育関係者皆様方のご指導、ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

狭山市体育指導委員連絡協議会は、昭和三十七年に設立され、現在、平均年齢四十三歳、若い指導委員からベテラン指導委員までバランスよく構成された四十三名で活動しています。平成十七年度より広報・普及・研修と三つの専門委員会を設け、事業の円滑な運営に努めています。

広報委員会では、広報誌「体育指導委員の動き」を年一回発行し、市民の方々に活動内容を広くお知らせしております。

普及委員会では、各種スポーツの大会・教室を開催し、地域との連携や子供達の体力向上を目指した活動を行っています。

行っています。また、トスベースボーラーとドッヂビー、この二つのニュー

スポーツの普及に特に力を入れています。

研修委員会では、指導委員の資質の向上を図ると共に、指導委員同士の交流を深める目的で研修会を年一回実施しています。この他の活動といたしまして「クロスカントリー・IN・SAYAMA A」や「壮年ソフトボール大会」など市の事業にも競技役員として協力をしています。

今後も指導委員一人ひとりが責任と情熱をもつて生涯スポーツの振興・発展のために努力して参りたい





関東体育指導委員研究大会に参加して

「関東体育指導委員研究大会表彰」を受賞して

さいたま市体育指導委員 浅子進



私は二十三年前に体育指導委員に任命されました。当時は旧浦和市東部ブロックで活動してきましたが、振り返ると全体研修、宿泊研修、ブロック研修（交流会を含む）、市の行事（市民体

日、熊谷スポーツ文化公園（彩の国くまがやドーム体育館）に於いて、関東体育指導委員研究大会が盛大に開催されました。表彰式では受賞者七十五名（さいたま市二名）が表彰され、私は光栄に存じます。

基調講演では元全日本女子ソフトボール監督の宇津木妙子さんから「未来へつなぐ大きな輪」というテーマのお話しをしていただきました。

私は二十三年前に体育指導委員に任命されました。当時は旧浦和市東部ブロックで活動してきましたが、振り返ると全体研修、宿泊研修、ブロック研修（交流会を含む）、市の行事（市民体

育祭、市民マラソン大会等）に協力をしてまいりました。さいたま市になり一期目（二年間）は、総務部長として活動したことが大変勉強にもなり、良い思い出になりました。

今日があるのも先輩体育指導委員を始め、現体育指導委員のご指導ご協力の賜物であり深く感謝を申し上げます。

これからも地域のスポーツ振興に貢献していくたいと思いますので、変わらぬご指導をお願い申し上げま



関東体育指導委員協議会 女性委員会

女性委員会 副委員長 高橋 むつみ

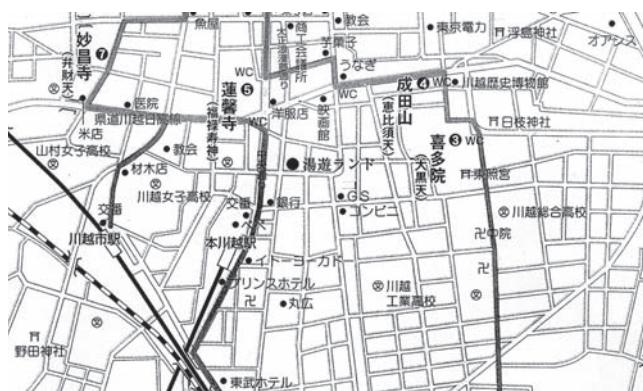


平成二十二年十月十五日・十六日の二日間に渡り、一都八県の代表（各二名）をお迎えして二回目の女性委員会が開催されました。第一日目は大宮ソニックスシティビルにて、協議及び講演を行いました。協議は全国体育指導委員連合女性委員会の報告及び各都県女性委員会の今後の方針について話し合いを致しました。皆様の熱い思いが留まらず、情報交換会へ持ち越しとなりました。

講演は堀川先生による「食と健康」についてお話しして頂きました。

また、この日はちょうどお祭りの日とあって、大きな山車からくり山車なども見ることができました。

二日間、怪我もなく無事に終えることができました。皆様ありがとうございました。



二日目は川越へ移動し、小江戸の街を視察研修を致しました。ガイドさんから丁寧に説明して頂き、川越を知ることができました。

特集

第四十六回関東体育指導委員研究大会埼玉大会

大会に携わった部長さんより、感想を寄せて頂きました



総務部 部長 山野辺 範一

★ 結束力を發揮 ★

「未来へつなぐ大きな輪」をテーマに開催されましたこの関東体研究大会が無事に開催できることに総務部を担当された皆様に、まずは感謝申し上げます。

総務部は、会計や来賓の接待、そして関東体指の理事会・総会の開催など、対外的に重要なポジションを担当致しました。和気あいあいの中で楽しく進行することができました。総務部の結束力を発揮し、それが大会を成功へと導くことができたと実感しています。ありがとうございました。



式典部 部長 新井威夫

私たち西部支部二十三市町村の体指は、式典部を担当致しました。限られた準備時間の中、参加していただき関東甲信各都県の体指の皆様に印象深く、楽しい埼玉大会を過ごして頂くよう知恵を結集し取り組みました。

表彰は厳かに、講演は感動を与えるよう、アトラクションは華やかさと、地元らしさをテーマ進めました。各担当者は、種々企画を入れながら熱心に取り組み、また、リハーサル等も入念に行ない成功裏に終了することができました。会員、担当体指に心から感謝申し上げます。



受付接待部 部長 大熊一郎

関東体指研究大会、埼玉大会は大勢の参加を得て、成功裏に終了出来ました。大会役員皆様の充分な準備の賜物と思います。ご苦労様でした。

東部支部は受付接待部を担当しました。「元気、笑顔で対応すること。挨拶は大きな声で。」を役員の心得としました。

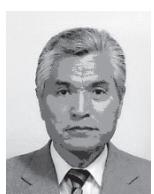
イベントには、トラブルはつきものですが、さすが体指です。臨機応変の挨拶をあちこちで目にしました。「おはようございます。こんにちは。ご苦労様でした」「元気な大きな声が飛んでいました。お疲れ様でした。



総合案内部 部長 藤井範子

総合案内部は、北部支部六十二名が担当。遠くからもよく見える「くまがやドーム」も四方八方に道路があり、体指の皆様が安心して到着できるように、交差点では矢印を持つて迎え、駐車場の誘導、熊谷駅ではコンコースからシャトルバス乗り場への案内をしました。

総合案内所では、会場内の案内や当日参加者の受付などに追われましたが、一致協力で無事終りました。役員一同、第一印象が良いようと「笑顔」をモットーに対応しました。お疲れさまでした。



分科会部 部長 浪江好治

関東体育指導委員研究大会 埼玉大会の開催にあたり多数の方々のご協力と多大なるご支援を頂き、盛大に開催され、実りある多くの成果を得ることができましたことに、ここより感謝を申し上げます。

なお、この大会を通して埼玉県から多くの情報が発信でき、また、私たち体育指導委員が活動している情報交換もできたと思います。今後の皆様の生涯スポーツ活動と地域に根ざした体育指導委員活動にご期待します。

また、大会を支えていただきました多くの大会実行委員に対しまして、御礼と感謝申し上げます。



記録広報部 部長 鈴木和夫

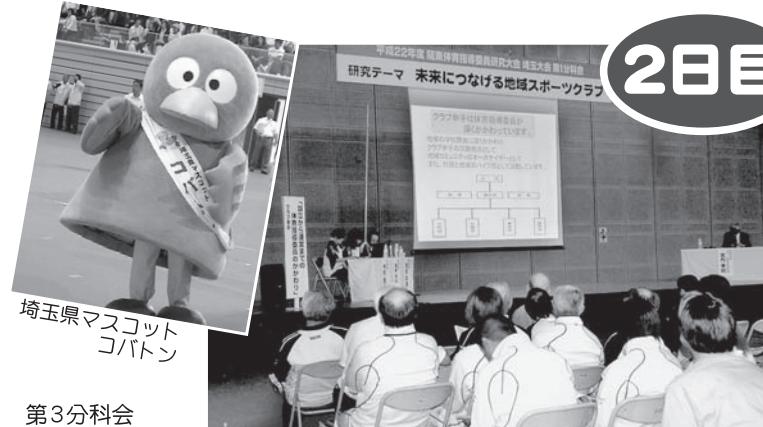
関東体育指導委員研究大会の報告書作成の使命を受け、会場視察や数回の会議を開いて本番に望みました。

各担当に分かれて、写真撮影、来賓挨拶、講演、分科会等の記録など手がけました。大会後、ホツとする間もなく報告書の作成に、写真の整理、講演会や分科会のテープ起こし、内容をまとめるのが大変でしたが、皆の協力を得まして素晴らしい報告書ができたと思っています。有難うございました。

特集 1827名の参加者で盛大に開催!! 関東体育指導委員研究大会 IN 熊谷ドーム



大会テーマ 未来につなぐ大きな輪 ~生涯スポーツは彩の国から~



2日目

第一分科会

埼玉県内から
も六百二十二名
の方が参加し意
義ある研修会を
開催することが
できました。

この大会には関東甲信地区一都八県
から体育指導委員・生涯スポーツ関係
者一千八百二十七名という大勢の方が
参加されました。



第一分科会



1日目

宇津木 妙子氏

開会式

地元熊谷市池上獅子舞保存会による
獅子舞が披露され、また本庄第一高等
学校のチアリーディング部及び吹奏楽
部による熱演で大会を盛り上げてくだ
さいました。

平成二十二年六月四日・
五日、熊谷ドームにおいて
「第四十六回関東体育指導
委員研究大会埼玉大会」が
盛大に開催されました。



事例発表

(財)日本ソフトボーラル協会常務理
事・宇津木妙子氏を講師に迎え、「夢と
人生」をテーマに講演が行われました。
シドニー・オリンピックで銀メダルを
獲得するまでの選手への指導・経緯等
について、監督の苦労話など笑いを交
えながら熱弁をしていただきました。
「皆さんもスピーチを通じて子どもた
ちやお年寄りたちと向き合って、良い
指導者になつて地域づくりをしてください」と熱く語られました。

基調講演

* 加須市(旧北川辺町)
多世代交流の輪を目指して
設立から運営までの体育指導委
員のかかわり

◎ 第一分科会

* 春日部市
体育指導委員の高齢者への取り
組み
映像による校庭の芝生化

◎ 第三分科会
*(社)日本ウォーキング協会
明日につなぐ楽しいウォーキン
グ～最初の一歩は正しいフォ
ームから～

関東体指埼玉大会を終えて

石川 進
事務局長

大会予算・テーマ決定と「いよいよ
本格的に関東体指研究大会埼玉大会の
準備が始まつたな」という気持ちにな
ったわけです。平成二十一年は実行委
員会から実行委員会へと移行になりま
した。

平成十九年に準備委員会を設立し、
会場在り方についての打ち合わせ会
議が行われた。事務局は大会会場・分
科会会場の設営のため、会場となる熊
谷スポーツ文化公園に数回足を運びド
ームの事務局、設営業者との打ち合わ
せを行いました。

予算の負担金・協賛金(広告)の集
金を各市町村の会長の理解と協力を頂
きましたして準備することができました。
平成二十二年六月四日・五日埼玉大
会が成功裡に終了することができたの
も、実行委員・運営委員の皆様方のご
理解ご協力のお陰と思つております。
改めまして、感謝と御礼を申し上げま
す。

歓迎アトラクション

平成22年度 埼玉県体育指導委員協議会 功労者表彰受賞者



さいたま市(5)		9	高 橋 敏 夫	19	小 宮 清	29	岡 沢 義 昭	35	池 田 真 一
1	加 藤 幸 江	10	野 口 夏 江	20	池 住 朋 子	30	大 塚 千 司	36	雷 久 子
2	伊 藤 恵 子	11	児 玉 実	21	西 野 カ ツ エ		草 加 市 (1)	37	村 山 由 実
3	井 藤 矢 市	12	上 原 康 男	22	張 山 鉄 造	31	野 口 和 夫		朝 霞 市 (1)
4	梅 沢 房 雄	13	横 田 昭 一	23	勝 山 健 治		蕨 市 (1)	38	高 野 佳 一
5	田 村 好 子	14	木 内 恒 夫	24	戸 張 浩	32	青 木 喜 美 枝		新 座 市 (1)
川 口 市 (25)		15	横 田 信 一	25	蓑 口 竹 藏		戸 田 市 (1)	39	小 糸 文 子
6	芳 賀 義 一	16	飯 塚 武	26	林 新	33	渡 部 寿 夫		
7	関 敏 郎	17	森 田 建 一	27	佐 藤 賢 二		鳩ヶ谷 市 (4)		
8	新 井 正 彦	18	須 寄 孝	28	早 舶 正	34	小 野 貴 透		



鴻巣市(6)		49	中 村 務	59	坂 本 隆 光	68	行 川 賢 二	76	柳 珠 江
40	大 塚 光 武		伊 奈 町 (2)	60	新 井 勝 美		ふじみ野 市 (1)	77	岩 木 賢 一
41	松 本 啓 吉	50	大 森 須 美 子	61	老 平 真 佐 子	69	齋 藤 則 子		嵐 山 町 (4)
42	梅 田 哲 朗	51	岡 田 武 久	62	前 川 敏 夫		鶴ヶ島 市 (2)	78	中 嶋 泰 正
43	馬 場 久 子		川 越 市 (2)	63	新 井 寿	70	宮 崎 利 裕	79	市 川 政 己
44	柳 英 行	52	細 川 明 芳		狭 山 市 (1)	71	山 岡 達 生	80	関 口 美 恵 子
45	小 川 昭	53	西 村 芳 子	64	篠 塚 功		毛呂山 町 (1)	81	矢 野 寛
上 尾 市 (2)		所 沢 市 (10)		飯 能 市 (1)		72	井 上 吉 輝		川 島 町 (1)
46	萩 原 康 彦	54	藤 政 き よ	65	加 藤 浩 子		東 松 山 市 (3)	82	野 口 正 東
47	高 橋 浩 之	55	島 村 則 子		入 間 市 (1)	73	高 橋 淳 子		吉 見 町 (1)
桶 川 市 (1)		56	須 藤 当 明	66	吉 川 進	74	相 場 博 子	83	宮 崎 智
48	村 田 浩 太 郎	57	新 井 和 夫		富 士 見 市 (2)	75	市 川 順 子		ときがわ 町 (1)
北 本 市 (1)		58	宮 寺 敏 雄	67	南 波 保		小 川 町 (2)	84	清 野 光 正



	秩父市 (5)	94 青木茂光		美里町 (1)	113 野口はやみ	123 栗田勇夫
85	関河君江	95 新井貞夫	105 斎藤孝行	114 田口良子	124 増田幹男	
86	内田一男	96 関根恒喜		神川町 (1)	115 根岸和美	吉川市 (1)
87	加藤淑恵	97 棚沢義明	106 逸見淳	116 島村一広	125 宇野昇	
88	富田栄	98 森文江		春日部市 (1)	117 増淵俊夫	杉戸町 (1)
89	中畠信	99 内田敏子	107 今井進		三郷市 (1)	126 倉持一広
	皆野町 (2)	100 吉田条枝		越谷市 (1)	118 原山由美子	行田市 (1)
90	式守正吏		108 会田良光		蓮田市 (2)	127 玉木民雄
91	式守好夫	101 高橋米子		久喜市 (9)	119 高橋むつみ	加須市 (1)
	横瀬町 (1)	102 神宮公次	109 野原初美	120 西川光江	128 野中美恵子	
92	板橋英生	103 小板橋久美子	110 山田博實		幸手市 (4)	羽生市 (1)
	熊谷市 (8)	寄居町 (1)	111 米澤房雄	121 高橋日出夫	129 田村秀夫	
93	藤野美智子	104 梅澤健介	112 大出芳子	122 海老原創		

平成22年度 埼玉県体育指導委員協議会20年勤続表彰受賞者



	さいたま市 (4)	8 加藤修		小川町 (2)	20 須藤弘己		三郷市 (1)
1	島田洋子	9 中村里子	15 柴崎勝	21 福島要一	28 戸田義章		
2	永井康明		16 中熊良治	22 飯田博樹		杉戸町 (4)	
3	持田召	10 島村さわ子		嵐山町 (1)	越谷市 (4)	29 小原孝	
4	川上節子		17 矢野寛	23 黒田登	30 大越正美		
	草加市 (2)	11 鈴木敏子		川島町 (1)	24 石澤邦雄	31 高野満亜子	
5	蓮沼美枝	12 青木嗣夫	18 利根川豊	25 岩本宏江	32 大野木実		
6	藤田清一	13 小嶋健二		深谷市 (1)	26 村井玉枝	羽生市 (1)	
	鳩ヶ谷市 (3)	三芳町 (1)	19 内田由利子		八潮市 (1)	33 大木茂男	
7	小野貴透	14 吉野浩之		神川町 (3)	27 青柳勝		

埼玉県体育指導委員セミナーに参加して



三郷市体育指導委員
岡田理香

私は体指になつて三年目になりました。

本来ならば最初に受けなければならぬセミナーなのですが、今回やつと参加することができました。

三郷市では体育指導委員連絡協議会がスポーツ推進課の協力のもとで、巡回軽スポーツ教室、ニュースポーツ体験教室等の様々な活動を行っています。

正直なところ、私は自分が体指になるまでこのような活動を行っていることをあまり知りませんでした。広報やポスターなどにも目を向けていなかつたのです。

ところが、自分が体指になつてみると「何で知らないのだろう?」と疑問に思うのですから、勝手なものですね。

私は、このセミナーに参加して体育指導委員に求められている役割「住民と行政のコーディネーター」であることを自覚し、誰でも気軽に参加できる生涯スポーツの普及を目指していきたいと思っています。体を動かしたいけれど何をしていいのかわからない、という人たちのきっかけを作り、それを継続することでスポーツを通して地域の人々の交流が広がります。明るく健康的な生活が送れるよう、幅広い世代に体を動かすことの楽しさを伝えていきたいと思っています。

体育指導委員になつて



東松山市体育指導委員
丹野晃一

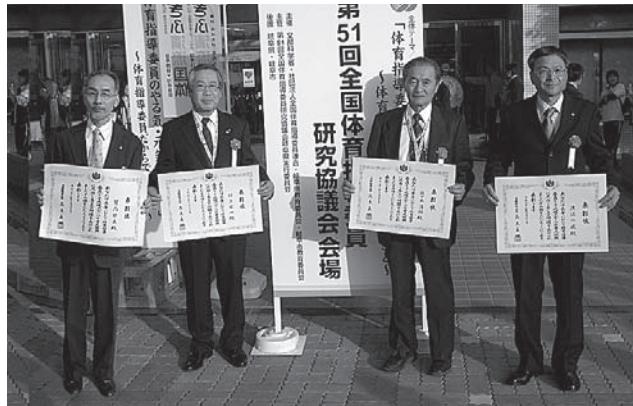
私が体育指導委員になつてから、早いもので7ヶ月が経ちました。

4月、緊張した総会。教育長より委嘱状を頂き、事業報告があり、活動内容が少し分かりました。何事に対してもうだだと思いますが、大切なのは体育指導委員としての目的の明確化、目標の達成、達成する為の努力をするこどだと思います。

埼玉県立スポーツ研修センターで開催された生涯スポーツリーダー研修会に数回参加しました。県内から多くの体指が集結した研修会。みんな真剣。負けじと真剣に聞く私。宇佐美先生のウォーキングは、すごく勉強になりました。少しスキルアップしました。

7月、自主研修。先輩達にやさしく声をかけて頂き、わきあいあいとしているそばから強烈なアタック!ついていつもビーチボールなので当たつても大丈夫。スポーツに對してのやる気と熱い情熱を感じ、また、すごく良いコミュニケーションが図れました。

9月、大岡地区＆大岡小合同体育祭の出発係としてみんなをまとめる役、前任者の指導もあり無事終了。嬉しかったのは、地区対抗リレーでの活躍を子ども達に魅せられたことと多くの方の笑顔がたくさん見れたことです。目標は、多くの方にスポーツの楽しさを伝えること。笑顔で頑張ります!



全国体育指導委員功労者表彰

氏名	市町村
齊藤 義雄	さいたま市
萩原 子子	川口市
竹星 静恒	桶川市
星 長幸	山梨県
加平 本橋	横浜市
輝 喜田	久喜市
進 二夫	蓮

文部科学大臣表彰

氏名	市町村
渡辺 一榮	さいたま市
上内 郁	川口市
鶴佐 木清	喜多市
佐々木 純	ふじみ野市

関東体育指導委員協議会表彰

氏名	市町村
浅井 充	進晃
岩瀬 忠	治子
渡辺 静	修政
荒川 草	三江保美
加藤 光	文策
飯宇 伸	雄己
宇佐 上	三江保美
澤井 楠	文策
新井 恒	雄己
丸橋 幸	廣秀
丸荒 佐	秀公
江木 克	治己



全国30年勤続体育指導委員表彰

氏名	市町村
原郁子	春日部市
福山 邑	春日部市
荒井 雄	春日部市
丸橋 寛	春日庄

全国体育指導委員優良団体表彰

狭山市体育指導委員協議会

埼玉県体育指導委員協議会
事業計画(予定)
平成23年度
平成23年4月～24年3月

月	日	曜	事業名	会場
4	16 23	土 土	監査会(午後) 第1回 執行部会(午前)	県立スポーツ研修センター206 県立スポーツ研修センター206
5	7 28	土 土	第1回(新・旧)理事会(午前) 専門委員会(総務・広報・研修) 選考委員会(午後) 表彰式・評議員会(午前)	県立スポーツ研修センター205・6 県立スポーツ研修センター205・6 県立スポーツ研修センター205・6 県立スポーツ研修センター講堂
6	3・4	金・土	関東体育指導委員研究大会	茨城県土浦市(霞ヶ浦文化センター)
7	2 23	土 土	第2回執行部会(午前)・第2回理事会(午後) 体育指導委員セミナー(1日)	県立スポーツ研修センター205・6 県立スポーツ研修センター講堂・アーニー
8			第1回 研修会	未定
11	5 10・11	土 木・金	第3回 執行部会(午前) 第52回 全国体育指導委員研究協議会	県立スポーツ研修センター206 東京都渋谷区(東京体育馆)
2	4	土	第2回 研修会	県立スポーツ研修センター講堂・アーニー
3	10 24	土 土	第4回 執行部会(午前) 第3回 理事会(午前)	県立スポーツ研修センター206 県立スポーツ研修センター205・6

発行にあたり、ご協力下さった皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

編集後記



(社)全国体育指導委員連合機関誌

みんなのスポーツ

毎月、地域スポーツ振興のための諸問題を特集
全国の実践事例、生涯スポーツ情報満載

年間購読料 5,200円(1冊440円/B5判・48頁)

お申し込み・問合せ先は、市町村体指導事務局、又は
日本体育社(TEL/FAX 03-3811-6911(6290))まで